

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	57	一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり	ご利用者の意向や残存能力を活用し、職員と一緒に環境づくりを行う。	シーツ交換や、清掃、ご利用者個々の居室の環境を職員と一緒に考え、話し合いながら行っていく。	3 ヶ月
2	28	ご利用者の残存機能活用を踏まえた介護計画の策定	ご利用者の意向や残存能力を踏まえ、ホームでの生活が無理なく続けられるようにするため。	ご利用者の意向、残存の能力を踏まえたうえで行動障害の原因分析を進め、活動全般のアセスメント項目を増やし、出来そうな能力を職員全員で見つけ出し共有していく。	12 ヶ月
3	2	事業所と地域とのつきあい	地域の方との交流の機会を作る。	独居高齢者が多いので事業所の行事に来ていただく機会を増やしていきたい。	24 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月